



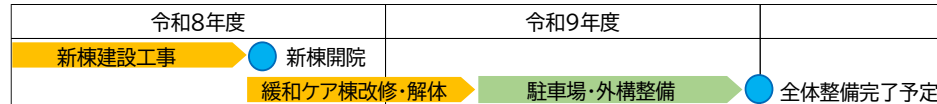
全体の整備完了時の北西側からの鳥瞰イメージ

3 建替え後の病院の概要

名 称	広島市医師会運営・安芸市民病院	敷地面積	12,072.45㎡
所 在 地	広島市安芸区畑賀二丁目14番1号	延床面積	新棟：7,650.09㎡ 緩和ケア棟：2,918.94㎡/その他：478.49㎡
病床数等	新棟：一般病床80床、介護医療院40床 緩和ケア棟：一般病床20床	構 造	新棟：鉄筋コンクリート造/免震構造 緩和ケア棟：鉄筋コンクリート造/耐震構造
診療科目等	内科/呼吸器内科/循環器内科/小児科※外来のみ 外科/リハビリテーション科/緩和ケア/人工透析	規 模	新棟：地上5階、地下1階 緩和ケア棟：地上3階

4 今後の整備スケジュール

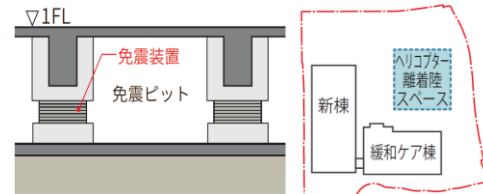
令和8年11月1日に新棟を開院します。
(引き続き緩和ケア棟改修や既存棟の解体、駐車場整備を行い、令和9年度末に全体の整備完了予定。)



※令和8年10月時点の予定であり、今後変更となる可能性があります。

5 新棟の特徴など

- 【災害時への対応】
 - ・免震構造を採用し、建物の耐震性能を強化しています。
 - ・災害時にヘリコプターが離着陸できるスペースを駐車場に整備します。
 - ・各階に災害備蓄倉庫を整備しています。
 - ・ライフラインを強化しています。
- 電力：2回線受電とし、3日以上運転可能な非常用発電設備を設置。
- 給水：水道本管を2系統からの供給とし、3日分の受水槽容量を確保。
- 【介護医療院の設置】
 - ・慢性期の医療、介護のニーズに対応する介護医療院を設置しています。



免震構造のイメージ ヘリコプターの離着陸スペース

介護医療院とは…

「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設です。長期にわたり療養が必要な要介護者に対して、「長期療養のための医療」と「日常生活上の支援」を一体的に提供します。

Q:病院とは違うのですか？

病院ではなく、長期療養を受けながら生活する介護施設です。医療が必要な要介護者に長期の療養・生活支援をおこないます。

Q:どのようなサービスが受けられるのですか？

日常生活に必要な医療処置や看護、介護、リハビリテーション等を提供し、入所者の方の能力に応じ、自立した日常生活を営むことを支援します。

Q:どのような人が利用できるのでしょうか？

要介護1～5の方で、病院に入院するほどではないものの、例えば喀痰吸引や経管栄養等の日常的・継続的な医学管理等の理由により、在宅や他の介護保険施設等で支えることが難しい方が対象になります。

Q:どのような設備がありますか？

利用者のプライバシー空間に配慮し、長期療養にふさわしい施設となっています。また、食堂や談話室などを設けています。



1 建替え後の医療体制について

安芸市民病院は、広島県保健医療計画において、二次救急医療機能、緩和ケア機能を担い、広島市東部のみならず安芸郡4町を診療圏とする中核病院としての役割を果たしています。

病棟等建替え後も、現状の医療機能を維持するとともに、在宅や施設療養中に容態が急変した患者を受け入れる機能や、高度急性期の治療を終えた患者を受け入れる機能を強化し、地域包括ケアシステムの中で在宅医療の支援を図ることにより、診療圏の中核病院の一つとして役割を担います。

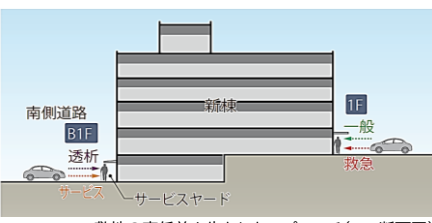
病床等は、診療圏の状況や広島県地域医療構想を踏まえ、次のとおり見直しを行いました。

- ・療養病床を60床廃止し、地域包括ケア病床を20床増床。
- ・介護医療院40床を新設。

建替え前の病床編成	建替え後の病床編成
一般病床 80床 (うち急性期病床 40床) (うち地域包括ケア病床 20床) (うち緩和ケア病床 20床)	一般病床 100床 (うち急性期病床 40床) (うち地域包括ケア病床 40床) (うち緩和ケア病床 20床)
療養病床 60床	療養病床 0床
合 計 140床	合 計 100床
	介護医療院 40床

2 配置計画

- ・主要なアクセス道路は主要地方道東海田広島線とします。
- ・緩和ケア棟の西側に新棟を配置し、平面駐車場は、150台(北側:141台、南側:9台)とします。ゆとりあるロータリーを配置し、駐車場内に歩行者専用通路を設置します。
- ・新棟東側に、救急車専用車路を設置します。
- ・敷地内の高低差を生かし、地下1階にサービス用、透析部門用の出入口と駐車場を配置します。



敷地の高低差を生かしたアプローチ(a-a断面図)



全体整備完了時の配置イメージ